



高山右近殿列聖祈願茶会

✦ 列聖を願い、祈りと共にいただく一服

戦国の世にあって信仰を貫いた高山右近。その精神に思いを馳せ、祈願ミサの祈りのうちに一服をいただく茶会です。
会場のカトリック主税町教会は、名古屋教区最初の記念聖堂であり、歴史的価値のある建築として知られています。
この度は、お茶の奉納を含む祈願ミサ、お茶の奉納に続き、昨年に引き続き高山右近研究者である、スムットニー氏の講演も企画しております。

■ 開催概要

開催日:2026年9月26日(土)

時 間:10:00~12:30 頃

御言葉の祭儀
お茶の奉納
感謝の祭儀(お茶の呈茶含)
高山右近について(スムットニー氏講演)

会 場:カトリック主税町教会

住 所:愛知県名古屋市東区主税町3丁目33

最寄り駅:市営地下鉄桜通線「高岳」駅たかおか [出口1] 徒歩15分
駐車場をご利用希望の方はお申し出ください。



■ 会 費 当日、受付にて現金でお支払いください

一般(UIA会員外):2,500円

U I A 会 員:1,000円

※注意事項: 当日キャンセルの場合でも、準備の都合上、後日参加費をお振り込みいただきます。ご了承下さい。

■ 申し込み／お問合せ QRコードもしくはメールにて先着順に受け付けます

メール: 加藤(担当) ✉ natsu_3@hotmail.com

QRコード:



■ 高山右近(1552-1615)について

戦国時代から江戸初期にかけての武将・大名であり、日本を代表するキリシタン大名の一人。迫害の中でも信仰を捨てず、領地や地位を失ってもキリスト者としての生き方を貫く。その生涯は世界的にも高く評価され、2017年にカトリック教会より福者に列せられている。

■ 主税町教会について

主税町教会は、名古屋城から徳川園へ続く「文化のみち」に位置し、明治期の近代洋風建築が残る地区にある。聖堂は木造平屋建てで、正面の三連アーチが特徴的。鐘楼の鐘は百年前のフランス製で、祭壇は創建時のものが今も使われています。司祭館・信者会館・煉瓦塀は国指定登録有形文化財、聖堂・司祭館・ケヤキの木は名古屋市都市景観重要建築物に指定されている。

■ スムットニー 祐美

専門分野は異文化コミュニケーション、茶道学。上智大学、関東学院大学 非常勤講師、研究所研究員の他、茶道裏千家東京道場の茶道特別講座や茶道裏千家淡交会、青山グリーンアカデミー等で講演を勤める。米海軍関係者に茶道の稽古と茶の湯の歴史の講演も行う。著書多数。